向陽台小だより

３ 月 号
令和３年２月２６日
富田林市立向陽台小学校

進級・進学に向けて

校長　古村　勝俊

校庭に降りそそぐ うららかな日差しが、春を感じさせてくれます。学校は、いよいよ一年のしめくくりの3月を迎えます。

6年生は、あと少しの小学校生活となりました。少し短く、がまんの多い一年でしたが、最高学年として、学校生活のあらゆる場面で期待に応える活躍をしてくれました。さまざまな取組みのなかで、きっと一人ひとりが自信と誇りを身につけてきたことと思います。小学校生活で学んだこと、経験したことのすべてが、これからの生き方につながっていくものと信じています。3月17日には卒業の日を迎えます。卒業生がそれぞれの夢に向かって、努力を積み重ね、力強く歩んでいってくれることを期待しています。

残された在校生にとっても、3月２４日は一年をしめくくる大切な修了式です。

今年入学した1年生も、すっかり学校生活に慣れ、生き生きと活動しています。あどけなさのなかにも、自信をもって発表したり、行動したりする姿が数多く見られるようになりました。2年生から5年生も、それぞれの学年にふさわしく成長した姿が見られます。

3月は、この一年間の努力や成長を自覚させ、次の成長への意欲を高めることが大事であると考えています。「できるようになったこと」「がんばったこと」などをふり返り、子どもたちが自信を持って進級・進学できるよう、全教職員で取組みを進めてまいります。

結びに、先月行いました「学校教育アンケート」の結果を少しだけ紹介させていただきます。（詳しくは、「学校教育アンケートの結果について」のおたよりで報告いたします。）

(1)「楽しく学校生活を送っている(97.5%)」
(2)「授業が楽しくわかりやすい」(94.1%)」
(3)「教職員は一人ひとりの子どもを大切にしながら指導している(94.5%)」

(4)「学校は、家庭への連絡や意思疎通をきめ細かくおこなっている(86.4%)」
(5)「学校は、子どものことについて、気軽に相談できる雰囲気である(88.6%)」
(6)「学校は、保護者や地域と連携がとれている(88.6%)」

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

※(　)内の数値は肯定的な回答の割合

⇒(1)～(3)の項目では、子どもの姿から多くの保護者の方が肯定的にとらえておられます。今後も、教育活動の工夫・改善に努めてまいります。

⇒(4)～(6)の項目については、改善の傾向は出てきていますが、引き続き、ご家庭や地域と連携した取組みや情報発信が必要であると考えております。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇